

新丸の内ビルディングに新名所が誕生

NEW OPEN RELEASE

「東京和食 文史郎」

8月23日水 OPEN!!

メディアレセプション開催! 8月21日(木) 18:30~

2007年4月19日に竣工して、今年で10周年を迎えた新丸の内ビルディング。新丸ビルの通称で国内外の多くの人から親しまれており、丸の内ビルディングと並んで東京の玄関口・東京駅のランドマークと言っても過言ではありません。5階から7階にかけて広がる「Restaurants zone」も東京のトレンド発信地として定着し、中でも7階の「丸の内ハウス」は開放的なテラスを有した個性的な店舗が集っています。コメール(東京都港区、代表取締役社長 西山慎也氏)が運営する「自由ヶ丘グリル」も新丸ビルが開業して10年以上、その一画をなしてきました。そして10年を迎えるタイミングでリニューアルを行って、8月23日、「東京和食 文史郎」として新たな提案を行っていきます。この度リニューアルを記念しまして、8月21日にメディア様限定でレセプションパーティを開催いたします。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

コンセプトは「東京和食」

料理メニューの考案は三軒茶屋で「和音人 月山」「GYOZA SHACK」「華舞瓦屋 ろんど」と3店舗の繁盛店を展開している狩野高光氏。狩野氏は独立前にコメールで一年ほど修行した経験を持ち、今回リニューアルにあたり同社に新たな感性を取り入れるためコラボレーションが実現しました。「東京」や「前菜」、「肴」、「野菜」、「珍味」などのカテゴリーに分かれています。特に「名物 東京とまと肉じゃが」や「東京名物 深川丼」、「雲丹の出汁クリーム茶漬け」の3品はキラコンテンツとなりそうなメニューとなっております。なお、トマトは「自然の力を生かした最先端の農業に挑戦」している日野パイロットファームから仕入れている。それを「東京ブラッティーメアリー」と名付けたドリンクにも使用し、看板メニューを「東京ブランド」で作り上げていきます。



東京和食 文史郎 【運営会社】株式会社コメール

営業時間	11:00~15:30、17:00~26:00 (金曜・祝前日のみ~28:00、日曜・祝日~23:00)
定休日	施設に準じる
客単価	4000~5000円
電話	03-5220-2351
坪数席数	55坪 91席
住所	東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビル7F
アクセス	JR東京駅丸の内口から徒歩2分



[本件に関するお問い合わせ、取材・試食会お申し込みは、FS Press(フードスタジアム株式会社内) 大山までお願い致します。]

FS Press
by foodstadium

FS Press
(フードスタジアム株式会社内)

〒150-0011
東京都渋谷区東3-24-4 高間ビル5F
TEL : 03-5778-9806 / FAX : 03-5539-4809
E-mail : ohyama@food-stadium.com